

『一生懸命』幻の新座市議会報告第98弾!



③ 財政の話しよう

9月の一般質問では、最初に財政問題を取り上げました。24年度の決算で、新座市の財政力指数は0.87と1.0を下回り、経常収支比率も89.2%。

「財政が硬直し、弾力性を失いつつある」状態であることが新座市会計監査委員から、意見書として報告されました。要するに、誰の目から見ても市の財政は厳しいということです。

その状態で複数の大型事業を同時進行させていくというのが須田市長の考えです。

私が要求した資料を見ると、平成32年までの大型事業に係る事業費が分かれます。例えば、市庁舎の立替には65億の税金が投入されようとしています。100億かけて地域を分断する都市計画道路を建設するよりはマシかも知れませんが、しかし市民は新庁舎の建設に納得するでしょうか。

新座駅の北口の区画整理事業には128億の税金が投入されます。大和田2・3丁目の区画整理には85億以上の税金が投入される予定です。

栗原・石神・野寺などの南部地区から「どうして、254の向こう側ばかり!」という不満の声が出ても当たり前です。それ以外にも公共下水道の汚水整備に25億以上、雨水整備に44億以上、橋梁の改修に4億、施設の改修改築に90億以上、30万平米と言われる借地(学校・公共施設・公園等)の買い取りには何と260億以上必要なことも分かっています。それ以外に130億かけて都市計画道路、保谷・朝霞線をやろうとしているのです。現在、石神地区を分断し、開通していない「東久留米志木線」に、この10年間でいくらの税金を投入したかご存知ですか。答えは52億3100万円です。残りの事業費は2億8000万ということですから、総額は55億円ということになります。5年で完成するはずの道路に52億かけ、完成していないのです。これに加えて都営地下鉄12号線を「本気でやる!」と言っているのですから、話になりません。新座市の一般会計予算485億の内89.2%(433億)が経常経費なのですから「無理なものは無理なのです。」

2013年10月31日発行



朝、小学校の東門に立って3年4ヶ月になります。駅立ちのとき以外は立っていますから、年間で170日くらいは、毎朝、子ども達の元気をもらっていることになります。③

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。
たかやんは五中の教え子達がつけてくれたあだ名。
「教育を語らせたら、止まらない男」。東京青山で生まれ、新宿で育つ。新宿区立西戸山中学校で河合隆慶

先生との運命の出会いがあり、超悪ガキが勉強を始める。北海道大学3年生の時に、突然教師を目指し始め、猛勉強。北大を奇跡的に卒業し、いきなり五中の一期生、3年4組を担当する。1981年、NHKの「おはよう広場」にあの尾木ママと出演。五中の1年2組が全国に紹介された。現在、糖尿病と格闘中。月に100キロ、年に1000キロ走るのが目標。同時にテニスにのめり込み、年齢別の日本一を目指している。子ども達と一緒に勉強することが生きがい。

10月3日現在、身長175cm、体重69kg、体脂肪率13%。小さい頃、絶対になりたくなかったものは「教師」と「政治家」と「PTA会長」(PTAは来年卒業、好きな言葉は「一生懸命」) ③

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ 取り消し

9月議会は発言の取り消しの連続でした。最初は調布・保谷線の終点の先、詰まり保谷・朝霞線の道路予定地に新築の家が今まさに建設中だということに対して、「地元の人達は「もう道路を造るのを諦めたんだな」という人と「これで道路を造ったら、馬鹿野郎だな」という人に別れますね。」と発言したのですが、その「馬鹿野郎」がまずかった訳で発言の取り消しをお願いします」となりました。



上の写真がその場所です。「街づくりは道路から」がスローガンだった須田市政ですが、立派な家が出来てから、大型道路を通すのでは話が合いませんし、家だって可哀想です。家と家の間に五中の校舎が見えます。保谷・朝霞線は20mになろうが、27mになろうがこの立派な家が全て壊されなければ出来ません。130億円の税金を投入し、約140軒の家を立ち退かせ、払い下げられる県道の維持費を毎年2250万円も負担するのです。

今回の一般質問で、「国は地元の意向が第一と言ってますよ」と市長に迫ると、市長は「その地元というのは、私は県のことだと思っております」と答弁したので、埼玉県が地元だと解釈しているとしたら、この道路は絶対に出来ないと思います。」私は出来ない方に「政治生命を」賭けたいと思います。」そして「東久留米志木線は10年かけて52億3100万円かけて、何もできていないということです。」と言ったことで休憩になりました。「賭けたい」「何もできていない」という言葉が問題になったのです。僕は発言を取り消し、譴責処分を受け、その譴責処分も数日後、取り消しになり・・・議場での言葉の使い方の難しさを実感しました。須田市長には、どうしても熱くなってしまうのです。

③ 1000という数字

10月に入ってランニングの目標を新たに設定しました。月に100km、年に1000km走るという目標です。僕には一日100km走ることではできませんが、毎日5km走れば、月に100km、年に1000km走することは可能です。

宮本武蔵が「千日の稽古を鍛とし、万日の稽古を練とす」と言っていますが、何をするにしても1000と言う数字を大事にしたいと思っています。

毎朝、人が寝ている時間に1時間勉強する。それを3年続ければ1000時間になります。そういうことを子ども達に伝えていきたい、そう思う今日この頃です。まず自分がやって、その素晴らしさを実感して、それを背中であげていく作戦でいきます。

③ 13%

体脂肪率が13%台になりました。駅に立つと痩せたねえ!」「どうしちゃったの?」と聞かれることが多くなりました。糖尿で痩せたのではなく、糖尿を治す為の運動で痩せたので安心して下さい。出ていたお腹がへこみ、腹筋が少し見えてきました。レッグランジというトレーニングと、ランニング、腿上げは毎日やっています。後は貧弱な上半身を鍛えることに少し燃えないといけません。少し前まで100キロのバーベルが上がったのに、今はその半分も上がりません。裸になると、ちょっと恥ずかしい体なのです。それでも、ヘモグロビンA1Cの値は6.0まで下がり、お医者さんに「凄いですねえ」「いいですねえ」と誉められました。下の写真は早稲田大学のキャプテンだった小山慶大選手と一緒に基礎トレーニングをしているところです。体が硬いですねえ。心も頭も体も柔らかくしないとダメですね。



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(__)m